

# 温故知新

## 日野歴史探訪

私たちの住む日野町には、52の大字があり、それぞれの地域が豊かな自然と歴史文化で彩られています。温故知新では、町内各大字の歴史と代表的な文化財をシリーズで紹介していきます。

## 大字小野

大字小野は、竜王山を水源とする佐久良川の支流前川上流部山間に位置し、北で杣、南で西明寺・奥師、東で川原、西で中之郷と接し、集落は、字域の中央南寄りの前川の北岸に形成されています。

小野村は、江戸時代後期に編さんされた地誌である『蒲生旧趾考』巻九によれば、古くは西明寺村に属し、のちに分かれたとも伝わります。領主は幕府と旗本佐野氏の相給、鳥羽藩土井氏、鳥羽藩大給松平氏領などを経て宮津藩本庄氏で幕末を迎えました。

字域の南の字「石子野」にある標高342メートルの石子山は、花崗岩を産出し、『近江輿地志略』のなかに「土民石を切取つて業とす」とあるように、中世以来、石仏用の石材の石切り場として知られていました。

## 人魚塚にまつわる伝説

小野の字「久世ホサツ」には「人魚塚」と称される塚があり、次のような話が伝わっています。



人魚塚

醍醐天皇(在位897～930)のころ、蒲生川(現、日野川)に棲む人魚が災いをもたらす恐れがあるとのことで、都から右大臣の菅原道真と中平の左大臣を派遣し、退治することとなった。人魚を追いつめた道真が天皇の宣命(天皇の命令)を読み上げると人魚は水中から跳ね出て死んでしまったので弔い、その上に高さ3尺(約90センチ)の石を墓標として立て、その地を久世(せ)と名付け、都へ帰っていった。その縁で小野村に菅原道真を祀る天満宮(天神社)が祀られ、その「人魚塚」が今も残っている(『東櫻谷志』)というものです。

この人魚塚伝説は、『日本書紀』推古天皇27(619)年4月の人魚に関する記述に由来していると考えられています。別に聖徳太子と人魚が関わる伝説もあり、これらのことから、天神社の参道には、「聖徳太子の腰掛石」、もしくは「菅原道真の腰掛石」とされる石が残されています(『近江日野の歴史』第六巻民俗編、『東櫻谷志』)。

## 渡来人を祀る鬼室神社

小野の集落の東、字「西ノ海道」には、鬼室神社があります。江戸時代までは不動堂でしたが、文化3(1806)年に当社の本殿裏に八角形の宝珠状石柱が鬼室集斯の墓碑であるとされ、以来、人々の崇敬を受けています。明治以降は、西宮神社となり、昭和30(1955)年に現在の社名に改められました。

鬼室氏は、祖先は百済王族の姻族であるといい、『日本書紀』天智天皇8(669)年は歳に「又佐平余自信・佐平鬼室集斯等、男女七百余人をもつて、

近江国の蒲生郡に遷し居く」とあるように660年に滅亡した百済から、当時友好関係にあった日本へ渡ってきた渡来人で、その知識や技術が必要とされ、鬼室集斯は学問に関する最も重要な役職「学職頭」に任じられました(『近江日野の歴史』第八巻史料編)。

この鬼室氏と鬼室神社の存在がきっかけとなり、かつての百済の都で、鬼室集斯の父・鬼室福信を祀る恩山別神堂がある韓国の恩山面と日野町が平成2(1990)年に姉妹都市となり、現在も交流を行っているなど、鬼室神社は、古代からの国際的な関わり的重要なシンボルとなっています。



鬼室神社

## ◆問い合わせ先

近江日野商人ふるさと館「旧山中正吉邸」

☎0748-52-0008



# みんなのとしょかん



## 本の紹介

### 『市民がつくる、わがまちの誇り』

シビック・プライド政策の理論と実際 まつしたけいいち 松下啓一／著 水曜社

郷土への愛着や誇り、共感といった思いや当事者意識でまちづくりに参加するシビック・プライドを解説した本です。図書館では、本書のような、まちづくりのヒント・アイデアにつながるような図書を集めた「ともに創るまちまちづくりのヒント」コーナーを常設しています。



| 12月 |    |    |    |    |    |    | 1月 |    |    |    |    |    |    |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 月   | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  |
| 1   | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  |
| 8   | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15  | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22  | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29  | 30 | 31 |    |    |    |    | 29 | 30 | 31 |    |    |    |    |

●…休館日 ○…えいが会 ◇…託児サービス  
■…おはなし会 □…おひざでだっこのおはなし会

◆問い合わせ先 日野町立図書館  
☎0748-53-1644

## 図書館からのお知らせ

### 返却ポストをご利用ください

閉館時に返却するときは、玄関横の返却ポストをご利用ください。ポストは、本・雑誌用の広い投入口とCD・DVD・ビデオ用の狭い投入口に分かれています。CD・DVD等は破損しないよう、緑色の貸出袋に入れてお返しください。また、他の図書館から借りた本は、開館中にカウンターにお返しください。



### 行事予定

※行事・サービスは中止になる場合があります。

「おはなし会」 12月13日(土)11:00～(30分程度)  
テーマ「クリスマス」※工作会も行います。

「おひざでだっこのおはなし会」  
12月20日(土) 11:00～(20分程度)  
3歳くらいまでの親子を対象に絵本や手遊び、わらべうたなどをしています。

「託児サービス」 12月10日(水)、17日(水)10:00～12:00  
0～3歳のお子さんが対象です。

「えいが会」 12月21日(日) 14:00～『縁の下のイミグレ』  
2023年／日本(77分)

昨年12月の本コラムで、骨髓バンクドナー候補者に選ばれたことをお伝えしました。そして今年、詳しい時期は申し上げられませんが、5日程度の入院を経て、骨髓提供を無事に終えることができました。

実際の提供方法は「末梢血幹細胞移植」というもので、骨髓に針を刺す方法ではなく、全身麻酔も必要ありませんでした。この方法は、G-CSFという白血球を増やす薬を数日間注射し、血液中に幹細胞を増やしてから、成分献血と同じような機械で幹細胞だけを採取するというものです。採取中は本を読んだり、看護師さんとお話したり、思っていたよりずっとリラックスして過ごせました。

驚いたのは回復の早さです。退院後の体調は普段通りで、すぐに公務に戻ることができました。周

## 青雲之志

～町長コラム～

日野町長 堀江 和博

### 骨髓提供を終えて ～命のリレーを完走～

困にご心配をおかけすることもなく、スムーズに完了できて本当に良かったと思っています。

今回の経験で心から感じたのは、周りの方々の理解と支えのありがたさです。家族が背中を押してくれ、職員の皆さんも心強く送り出してくれました。そして、骨髓バンクのコーディネーターさんの細やかな配慮や、病院スタッフの方々の温かい励ましもあり、多くの方に支えられて実現できたことと痛感しています。

私の幹細胞を受け取った方が、今も元気に過ごしておられることを思うと、なんとも言えない気持ちになります。「滋賀骨髓献血の和を広げる会」の片岡会長と後藤日野町議会議員に声をかけていただいたことから始まった「命のリレー」が、確かにバトンを渡せたんだと実感しています。

日野町はじめ県内各自治体では、骨髓バンクドナーへの助成制度を用意しています。私自身の経験を通じて、これからも一人の人間として、骨髓バンクの普及啓発に取り組んでいきたいと思っています。一人でも多くの方にドナー登録をしていただき、多くの命が救われることを心から願っています。